

## 磐清水自治協議会理事会

磐清水自治協議会では、5月11日(木)午後7時から、理事会を開きました。職員の就業規則の一部改正と総会の提出議題について話し合いました。

現行の就業規則では、有給休暇は6年6カ月で20日付与されますが、2年経過後20日付与されるように改正されました。また、ご意見をいただいて修正した第2期磐清水地区地域づくり計画書についても話し合いました。さらに、事業報告、決算報告、次年度の事業計画、予算について話し合いました。



## 濁沼自治会女性部 寿慶会ディサービス棟ピカピカに



濁沼自治会女性部では、4月23日(日)に寿慶会のディサービス棟の窓ふきと花壇の草取りをしました。

新型コロナの感染防止のため、寿慶会では、ここ3年間ボランティアを入れていないという事もあって、参加者は汚れのたまってしまった窓ガラスや桟、サッシの溝などを中も外もきれいにしました。

さらに窓から見える花壇も、草取りをしてきれいになりました。

利用者さんから「きれいになって気持ちいい。」と声上がり、とても好評でした。

## 多賀集神社春季例大祭

仏坂の多賀集神社では、4月29日(土)に春季例大祭を行いました。

コロナでしばらく休んでいた地区内の巡行を昨年復活させ、神輿をトラックに載せ、地区内を西は川崎町との境から東は大東町との境まで回りました。

要所所で車を止めて、奥玉昌代神主さんが五穀豊穡を祈りました。今年も、地区内を回った後、多賀集神社で役員のみで神事を行いました。



## 連れ添って50年のいい夫婦

千景隆夫(82)さん・利子(82)さんご夫妻

濁沼の千景さんご夫妻は、昭和44年にご結婚され、2019年に金婚式を迎えました。

子どもが2人、孫が5人。ひ孫1人。

現在長男ご夫婦と孫達と3世代で暮らしています。

一昨年までは、磐清水で最高齢だった107歳のお母さんと一緒に暮らしていて、大好きな温泉によく連れて行ったそうです。

隆夫さんは、従兄弟の方の紹介で門崎からいらっやいました。

退職までは、隆夫さんは建築会社で、利子さんは農業協同組合で働いていましたが、退職後はお二人で農業を楽しんでいます。



夫婦円満の秘訣は、ああでもない、こうでもないと言いつつ野菜を作ることだそうです。

## 農事組合法人仏坂仙翁水の里



## 飯米の田植え

農事組合法人仏坂仙翁水の里では、5月12日(金)に飯米の田植えを行いました。

飯米の田んぼは、下向のピーマン畑の上に約3ヘクタールあります。3台の田植え機で一斉に行い、運転する人、苗を田植え機を運転している人に渡す人、トラックで小梨のファームから持ってくる人と分担し作業を行い、980箱の苗を植えました。

関上や上関代の田んぼでは、飼料米を作るそうです。飼料米は、10アール当たり600キログラムの収穫を目標に6月上旬に田植えをするそうです。

## 農事組合法人仏坂仙翁水の里

## 加工用トマト苗植え

農事法人仙翁水の里では、5月16日(火)に加工用トマトの苗の植え付けを行いました。11日(木)に、畑を耕しマルチをかけ、15日(月)には、花巻市東和町から苗を運び、ピンチ作業(芯を止める)をしました。

苗植えは、5人一組で、機械の両側に苗を運ぶ人、機械を運転する人、機械に苗を入れる人と分担して行いました。機械に苗を入れると自動で、マルチに穴をあけ、苗を入れてくれます。この他に、ちゃんと植えられたかチェックする人もいます。1万本の苗を植え、8月に収穫します。6トンは収穫したいと話していました。

